

自由民主党 吉川市議員団 団報

Vol.52

発行：自由民主党吉川市議員団
発行責任者：松崎 誠
発行日：令和6年4月5日
連絡先：<http://www.jimin-mirai.jp/>
<http://ameblo.jp/jimin-mirai/>



3月定例会 令和6年度一般会計予算 予算総額277億7,800万円可決！ 条例関係10件、補正予算6件、当初予算8件、人事案件2件、工事請負契約の変更2件の計28件

令和6年第2回3月定例会は2月26日から3月21日まで25日間の会期で開催されました。▼提案された議案は条例関係10件、補正予算6件、当初予算8件、人事案件2件、工事請負契約の変更2件の計28件で、すべての議案が可決、同意、採択されました。
▼令和6年度施政方針に対する代表質問では自民党会派から4番手として「松崎誠団長」が、17項目にわたって行いました。▼また、上程された議案の主な内容として、吉川市の一般会計当初予算は277億7,800万円で前年度比23億5,300万円の増(9.3%)となります。▼一般会計と国民健康保険や上下水道事業などの特別会計・企業会計を合計した予算総額は492億4,581万円になります。▼吉川市水道給水条例の一部を改正する条例では、今年4月1日から料金水準を平均24%引き上げるとともに使用水量に応じた料金を加算する料金体系に変更するものです。▼また、人事案件では、教育委員会委員「荒井一美」氏(2期目)が再任され、監査委員の任期満了に伴い、新たに「高橋俊文」氏が選任されました。▼最終日には議員提出として意見書1件が採択されました。

令和6年度一般会計予算 第6次吉川市総合振興計画 前期基本計画 施策体系別事業(新規・拡充)

1.ひとを育むまちづくり(子ども・学び部門)

- ・児童健全育成事業…………… 2,739万5千円
- ・子育て支援施策整備事業…………… 956万7千円
- ・県・市連携子育てファミリー応援事業…………… 309万円
- ・天文科学運営事業…………… 452万円
- ・健全育成活動事業…………… 1,489万3千円
- ・空調整備事業(小学校体育館)…………… 4億4,453万4千円
- ・空調整備事業(中学校体育館)…………… 4億1,915万2千円
- ・医療費支給事業…………… 3億6,925万千円

3.安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)

- ・道路照明灯整備事業…………… 1億58万2千円
- ・農業振興事業…………… 833万4千円
- ・市民農園管理運営事業…………… 1,256万9千円
- ・減災対策事業…………… 2,662万5千円
- ・水防対策事業…………… 1,112万7千円

4.快適で持続可能なまちづくり(都市・環境部門)

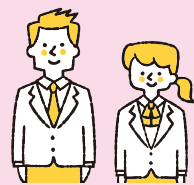
- ・清掃一般事業…………… 4億6,349万円
- ・建築行政事業…………… 617万3千円
- ・道路維持補修事業…………… 2億5,220万円
- ・道路改良事業…………… 1億1,351万1千円
- ・総合治水事業…………… 7,754万3千円
- ・橋りょう整備事業…………… 1億円
- ・公共交通対策事業…………… 5,203万6千円
- ・公園整備事業…………… 1,835万9千円
- ・都市計画街路整備事業…………… 4,268万9千円

5.パートナーシップによるまちづくり(パートナーシップ部門)

- ・公有財産等管理事業…………… 2,970万2千円
- ・デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進事業…………… 3億6,664万2千円
- ・国際交流事業…………… 419万5千円

医療費支給事業 医療費が18歳まで無料化へ

今年の10月1日から子ども医療費が18歳まで無料化になります。県からの補助金2,400万円を含む5,400万円の予算が計上されました。



2.支えあう健やかなまちづくり(健康・福祉部門)

- ・地域福祉推進事業…………… 1,240万5千円
- ・障がい者福祉施策支援事業…………… 2,412万7千円
- ・予防接種事業…………… 3億2,994万円
- ・体育施設運営事業…………… 1億5,668万4千円
- ・体育施設長寿命化事業…………… 1億5,668万4千円

松崎誠 議員 令和6年度施政方針に対する代表質問

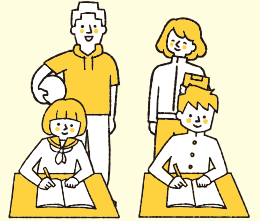
吉川市「第6次総合振興計画」の4つの重点テーマに沿って、17項目にわたっての質問を行いました。以下、主な内容について掲載します。

Q 「命を守る」から、① 減災プロジェクトについて、どのような訓練を想定しているのか。また、地域の児童・生徒を巻き込んだ地域防災のあり方を検討してはいかがか。②水防センターについて、民間のノウハウや活力を活かして地域の活性化、災害教育を検討したらいかがか。また、吉川市における水防センター等整備検討委員会の中では、災害時における避難所はあったほうが良いなどの声があがっていたが、一時的な避難場所としての考え方について伺う。



A ①能登半島地震を受けて、ごみの処分のあり方や生活用水の確保等様々な状況を想定して、より実践的な減災プロジェクトにしていきたい。これまで中学生にも参加を頂いているので今後更に広げていきたい。②検討委員会の皆さんに視察も含め6回検討をいただいた。避難場所については、国の動向を踏まえて議論して考えていきたい。

Q 「子どもの笑顔を未来につなぐ」から、①安心して子育てできる環境の充実について、「吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業地内に「新たにこども一体拠点施設」の整備に向けた検討を進めてまいります。」とあるが、子育て支援センターとの相違は何になるのか、一体拠点ということでその特色はどういったものになるのか伺う。②未来を切り拓く力を培う学校教育の充実について、令和6年度に試行的に南中学校に校内スペシャルサポートルームを設置することで、自分のクラスに入りづらい生徒への学校生活支援効果を図ります。」とあるが、教育支援センターとの違いと受け入れ人数、教員の配置など具体的な支援体制はどのように考えているのか。また、将来的に市内全小中学校にスペシャルサポートルームを設置していく考えなのか伺う。



A ①子供たちのあそびや学び、育ちの場として、そして保護者の方、更には市民の方が複合して集えるような施設になる。今後、詳細な基本計画等をつくっていく。②学校内にスペシャルサポートルームをつくり、学校には来れるが自宅にはいけない子ども達をサポートすることで不登校の数を減らしていけるか一年かけて調査をしていく。また、教員は資格を持っている方になる。

Q 「価値を高め、次世代に継承する」から、①魅力ある農業の振興について、「女性と農業」をテーマとした啓発活動及びイベントを実施し、農業の新たな魅力の発信を行ってまいります」とあるが、農業の新たな魅力とは何を指すのか。また、いつどこで啓発活動等を実施するのか伺う。②農業拠点整備について、「三輪野江地区の新しい農業に繋がる事業内容及び参入事業者の決定に向けて取り組んでまいります。」とあるが、新しい農業とは何を指すのか。また、規模(面積)はどの程度を考え、土地は借地なのか購入する予定なのか伺う。③三輪野江南部工業団地開発について、昨年の9月議会では「埼玉県企業局と市との共同事業方式による開発を優先して検討している」旨答弁があったが、今後、事業主体を含めた三輪野江の工業団地開発における市の考え方について伺う。



A ①女性の生活者の視点、市内の農業に携わる女性の方々が様々な切り口を持ってユニーク且つ興味を引くような農業を展開されているので、多くの市民の皆様を知っていただくことでより吉川市の農産物が身近に感じてもらえるのではないかと考えている。6月ぐらいに展示、秋にはパネルディスカッション的なものを産業フェアと合わせて実施し、その後、啓発誌を作り配布していく。②農業パークを整備することで直販が可能になる。収益性の高い果実の栽培を展開すれば収益も上がるというような形で新しい農業の形が見いだせるのではないかと考えている。地権者の方と意見交換をしている段階であり、規模面積、借地か買い上げになるかは今後、参入していただける企業の皆さんと意見交換をしながら決定していく。③多くの方が民間開発による事業化を望んでいる状況を確認したので、今後は地権者の皆さまのそうしたご意向を踏まえ、また地域の方々へも現状をお伝えしながら、関係機関との調整を行っていく。

Q 「その他の主要施策」から、①「市街化調整区域での課題に向けて」について、令和6年度は、地域外からの若者世帯の転入のほか、地域居住者の子世代を中心とする3世代家族の同居及び近居に重点を置いた移住に係る支援制度を創設とあるが、どれくらいの世帯数の転入等を想定しているのか伺う。②「公共交通課題」について、高齢化が進展する中、タクシー利用料金助成事業の対象外の地域にも病院や買い物の足が無く苦労している方々がいる。そのような方への支援についてどう考えているのか伺う。



A ①15世帯を想定し、予算を組んでいる。どれくらいの効果があるのか、しっかりととはかってまいります。②福祉的な動きと地域的な動きがあって移動手段の確保が成り立つと思っている。公共交通の維持だけではない形で様々な施策を打ってきたい。

吉川敏幸 議員 令和6年3月定例会一般質問

いじめ防止対策の確実なる共有・実施を

Q 「吉川市いじめの防止等のための基本的な方針」の中の学校が実施する施策が確実に実行されるため、教育委員会としてどのような取組を行っていくのか伺う。

A 教育委員会としては、市および各学校のいじめ防止基本方針に定められた取組が確実に実行されるよう校長会等で教育長から指示している。さらに、スクールロイヤーによるいじめ防止に係る研修を全教員を対象に実施している。来年度以降は、より計画性をしっかりと確認して、具体的な策が確実に実行されるよう指導・助言してまいります。



誰も取り残さない社会へ

Q 明石市や神奈川県のように、吉川市も今まで以上にあらゆる施策で障害者やそのご家族を審議会等に加え、意見を反映すべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 障害者やそのご家族につきまして、障害者計画策定委員会や障害者の地域での生活を考える検討会議などに加わっていただいている。今後も適切な人材参加に努める。



松崎 誠

吉川市下内川449番地2
☎ 090-3237-1174
団長
建設生活常任委員



吉川 敏幸

吉川市吉川団地5-17-403
☎ 080-6747-0693
文教福祉常任委員長
議会運営委員
議会広報委員
吉川松伏消防組合議会議員
江戸川水防事務組合議会議員



2月5日から新しい任期がスタートしました。これからも市民の皆様の声聞きながら、議会活動に努めてまいりますので、よろしくお願ひします。また、能登半島地震を受けて、皆さまからいただいた12万454円は義援金として石川県へ送りました。ご支援、ご協力ありがとうございました。